

第 39 回日本産婦人科手術学会・4th ASGO International Workshop

平成 28 年 11 月 12 日(土)・13 日(日)にかけて仙台国際センターにて当教室八重樫伸生教授を大会長として、第 39 回日本産婦人科手術学会および 4th ASGO International Workshop を開催いたしました。前日の金曜が強い雨に見舞われ、天気が心配されましたが土曜には快晴となり、気温も高く非常に好天の中開催することができました。当初の予定参加者数は 300 名でしたが、終わってみれば 596 名という予測を大きく上回る多くの方々に参加いただき、立ち見も出るほど盛会のうちに終了いたしました。

初日の 12 日(土)は手術学会との併催として 4th ASGO International Workshop を開催いたしました。アジアの産婦人科領域をリードされる名だたる先生方に御参加いただくことができました。会では、JCOG で進められている臨床試験について発表者にご紹介いただき、それについて非常に活発な討論が繰り広げられました。Workshop 終了後には Council Member は東北メディカルメガバンクのツアーに御参加いただき、日本最大級のゲノムバンク事業について興味深く見学いただきました。

一方手術学会は開会前にプレングレスセミナーを開催いたしました。初日の朝という我々の見込みを裏切り、立ち見が出るほどの参加者に急遽サテライト会場を設営するという嬉しいハプニングに見舞われました。その後、理事長講演、主題、一般演題とセッションが進み、特に滞ることなく進行することができました。

今回は例年夜に行われる総懇親会を夕方にイブニングパーティーとして立食・軽食形式で行いました。初の試みで、色々と御意見もある中でしたが多くの参加者が参加され、盛況でありました。改善の余地はありますが、この形式も可能だという手応えを感じることができました。

その後も引き続き招請講演、主題、一般演題セッションが続き、1 日目を無事に終えることができました。夜には ASGO の先生方を中心に Izakaya Night を開催し、大変盛り上がり、海外の先生方に大いに喜んでいただけた会となりました。

2 日目の 13 日(日)は特別なイベント等は特になく、主題、一般演題セッションが 3 会場にて進行いたしました。特に懸念していた座長の先生や演者の先生の不在などもなく、順調に遂行されました。無事に 15:00 の大会長の閉会の辞にて閉会となりました。

今回の開催に当たり八重樫教授(大会長)、新倉先生(プログラム委員長)を中心に準備を進めて参りましたが、何よりも無事に開催できましたのは医局員の皆さんの御協力あつてのことです。心より感謝いたします。

文責：築地謙治(大会事務局)

